GAIS Inc.

取扱説明書

Auto Cordless Cleaner

FALTIMA 031

オートコードレスクリーナー ファルティマ 031

もくじ

はじめに

ご使用の前に必ずお読みください・・・２
安全上のご注意　・・・・・・・・・・・４
製品特徴　・・・・・・・・・・・・・・７

準備

製品内容　・・・・・・・・・・・・・・８
本体
　各部名称　・・・・・・・・・・・・・９
　バッテリーの取扱い　・・・・・・・１０
　パッドアダプターの取付け・取外し
　・・・・・・１１
　クッションシールの取付け　・・・１１
充電ベースの設置　・・・・・・・・・１２

ご使用方法

まずは使ってみよう
　電源のオン/オフ　・・・・・・・・１３
　充電方法　・・・・・・・・・・・・１３
　自動清掃を開始する　・・・・・・１５
　エラー停止と対処　・・・・・・・・１６

リモコンを使おう
　液晶画面説明/電池の交換方法
　・・・・・１７
　操作パネル説明　・・・・・・・・・１８
　初期設定/時計設定　・・・・・・・１９
　操作方法　・・・・・・・・・・・・２０
　オートラン機能　・・・・・・・・・２２
　タイマー設定　・・・・・・・・・・２３
　エラー停止と確認　・・・・・・・・２５

メンテナンス

ダストボックス部の清掃　・・・・・２６
排気ユニット部の清掃　・・・・・・２７
フィルタ及びフィルタ部の清掃　・・２７
メインブラシ・ゴムブラシ部の清掃
　・・・・・２８
その他の清掃　・・・・・・・・・・・２９

困った時は

困った時は　・・・・・・・・・・・・３０
エラー表示内容と対処　・・・・・・３１

アフターサービス

サポートセンターのご案内　・・・・３２
ハードウェア保証規定　・・・・・・３３
ユーザー登録　・・・・・・・・・・・３５

製品仕様

製品仕様　・・・・・・・・・・・・・３６

ご使用の前に必ずお読みください

この度は、FALTIMA 031 をお買上げいただき誠にありがとうございます。
この取扱説明書をお読みになり正しくご使用ください。保証書は、「お買上げ日・販売店名および販売店押印」の記入がされているかご確認のうえ、取扱説明書とともに保管してください。保証書を紛失された場合や、日付、販売店名が無い場合などは、使用方法や修理などのサポートが受けられない場合がございます。

■商標について
FALTIMA （ファルティマ） の名称は、ガイズ株式会社の登録商標です。
その他記載の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

■その他
本取扱説明書の一部または全部を弊社の許可なく複製することはできません。
本取扱説明書の内容を、製品の機能の改善・改良を目的とし、将来予告なく変更する場合があります。
本取扱説明書の作成には万全の注意を払っておりますが、本取扱説明書を参考にした操作において損害が生じても弊社は一切その責任を負いかねます。お客様または第三者による本製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合または本製品の使用によって受けられた損害については、弊社は一切その責任を負いかねます。予めご了承ください。

必ずお読みください。

本製品は、リモコンと本体との通信に無線式を採用しています。
- 他の機器に影響を及ぼす場合があります。
- ペースメーカーなどをご使用されている方は、本製品を使用しないでください。

FALTIMA 031を長くご使用いただくために。
- 定期的にメインブラシ部などのメンテナンスをしてください。（P26～　参照）
- 長期間使用しない場合は、下記の2点を必ず守ってください。
  1) 充電が完了した状態でバッテリーを取外して、バッテリーを冷所に保管してください。
     本体・バッテリー共に、高温多湿な場所で保管しないでください。
  2) 月に1度は必ずFALTIMA 031が自動充電機能に入るまで使用し、充電してください。
- 手動で充電する場合は、自動充電機能が働くまで使用してから充電してください。
- ご使用前に、大きなゴミ、紐状のもの、金属類は取除いてください。また、コード類は壁に沿ってしっかりと固定してください。

ご使用の前に必ずお読みください

必ずお読みください。

下記項目に該当する場合は、ご使用環境を改善してください。

FALTIMA 031の苦手な場所

・毛足の長い(1センチメートル以上の)カーペット上

※回転ブラシによるかき込み方式により、カーペットなどを傷付ける場合があります。
※繊維がブラシ回転の妨げとなり、動作を停止する場合があります。

・薄い敷物を敷いている場所

※ブラシで巻込んだり、めくれて動作の妨げとなる場合があります。しっかりと固定してからご使用ください。

・デリケートな床材、家具など

※車輪・ブラシ類の回転、本体の動作により、床や家具などを傷付ける場合があります。

・粉塵の多い場所、玄関など

※センサー類の汚れの原因となり、センサー類の感度不良が発生し動作不良を起こす場合があります。

・ラグマットの段差など

※弊社テストにて約1.5センチメートルの段差を上ることを確認しています。
ご使用環境により異なります。

・60センチメートル四方以下、高さ11センチメートル以下の狭いスペース

※動作を停止する場合があります。
※本体に過剰な負荷がかかり、故障の原因となる場合があります。

・強い光（直射日光やスポットライトなど）の当たっている場所

※赤外線センサーが誤反応を起こす場合があります。

※カーテンを使用するか照明の電源を切った状態でご使用ください。

・黒や濃い色の床面

※赤外線の反射効率が低下し、センサーが誤反応を起こす場合があります。

・10センチメートル未満の段差

※10センチメートル未満の段差は落下防止センサーで感知できません。また、10センチメートル以上の段差であっても、床材などの反射効率の違いによりセンサーが感知できずに落下する場合があります。

・水気のある場所

FALTIMA 031の苦手なゴミ　※ご使用前に清掃範囲から取除いてください。

・画鋲、カッターの刃などの危険物

※製品内部を傷付け、故障の原因となる場合があります。

・ブラシでかき込めないような大きなゴミ

※動作不良や故障の原因となる場合があります。

・紐・コード類

※ブラシに絡まり、動作不良や故障の原因となる場合があります。

・水分を含んだもの

※集塵部やダストボックス内でホコリがこびりつき、詰まりの原因となる場合があります。

安全上のご注意　必ずお守りください

製品を安全にご使用いただくため、「安全上のご注意」をご使用の前によくお読みください。
本取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示で説明しています。その表示と説明は次のようになっています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

絵表示について

⚠警告　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が損傷を負う可能性、または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

絵表示の使用例

⚠　この記号は、注意（危険、警告を含む）を促す内容が記載されていることを示します。

🛇　この記号は、行為を禁止する内容が記載されていることを示します。

⚠警告

万一、異常や故障が発生したときはすぐに使用をやめてください

次のような時は、そのまま使用すると、人が死亡または重症を負う危険性があります。次のようなことが起きた場合、直ちに使用をおやめください。また、故障が疑われる場合は弊社サポートセンターまでご連絡ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

■濡らさない

🛇　水をかけたり、濡らしたりしないでください。火災・感電の原因となります。

■分解・改造・修理をしない

🛇　分解・改造・修理をしないでください。お客様自身で修理しないでください。感電のおそれがあります。

■お子様だけで使用しない

🛇　小さいお子様だけで使用したり、乳幼児の手の届く場所では使用しないでください。感電、やけど、ケガをする可能性があります。

⚠警告

■高温に注意

本製品およびリモコンを高温になる場所に設置しないでください。火災・故障・変形の原因になる場合があります。

■内部に金属や燃えやすいものを入れない

内部にヘアピン、コインなどの金属や燃えやすいものを入れないでください。
ショートして火災や感電の原因となる場合があります。

■無線通信

本製品は、リモコンと本体との通信に無線式を採用しています。
・他の機器に影響を及ぼす場合があります。
・ペースメーカーなどをご使用の方は、本製品を使用しないでください。

■落下に注意

本体の故障やセンサー類の誤反応により落下した場合に危険ですので、下記のような環境・状況では使用しないでください。
・段下付近に人がいる場合。
・本体が落下しないような柵などがなく、段差が突然発生するような場所。
例）ロフト、屋根裏部屋など。

■濡れた手で操作しない

感電の原因となります。

■配線上の注意

仕様書指定以外の配線をしたり、一カ所のコンセントから電源を取りすぎると火災ややけどの原因となります。また、電源供給回路が損傷することがあります。

■付属品の接続について

本製品付属のＡＣアダプター、充電ベースを本製品の充電以外の目的に使用しないでください。故障の原因となります。また、他社製品を本体へ接続しないでください。
故障・火災の原因となります。

⚠注意

■強く押したり、落下させない

本製品を強く押したり、落下させたり、強い衝撃をあたえないでください。
本製品が破損する場合があります。

⚠注意

■製品に乗らない

本製品に乗ったり、腰掛けたりしないでください。本製品に重圧がかかると破損する場合があります。

■糸くず・コード類

本製品を使用中に、コード類やカーペットの抜けた繊維が本体車輪及びメインブラシに絡まり動作に支障をきたす場合があります。ご使用前に清掃範囲から取除いてください。また、毛足の長いカーペットで使用しないでください。

■ご使用前に取除いてください

画鋲、カッターの刃などの危険物、金属類、メインブラシでかき込めないような大きなゴミ、紐やコード類などは、ご使用前に取除いてください。故障の原因となります。

■室内専用

本製品を屋外で使用しないでください。また、室内であっても玄関など粉塵の多い場所では使用しないでください。

■お手入れ時の注意

本製品のお手入れの際、危険物等がゴミの中に混在していたり、手が汚れる場合があります。必ずゴム手袋などを着用し、危険物等には充分にご注意ください。

■水分厳禁

水や水分を含んだものを吸込ませないでください。集塵部やダストボックス内でホコリがこびりつき、詰まりの原因となります。

■内部温度を上げない

排気口をふさがないようにし、内部温度が著しく高くなる環境で使用しないでください。

■リモコンの管理について

リモコンを直射日光の当たる場所などに放置しないでください。高温により電池が液漏れする危険性があります。また、高温によりリモコンの変形、故障の原因となる場合があります。長時間使わない場合、リモコンの電池は取外して保管してください。液漏れによる故障の原因となります。

本製品は、日本国内専用です。This cleaner is designed for Japan only.

製品特徴

■特徴

本製品は、お部屋を自動で清掃します。畳、フローリング、カーペットなどでご使用いただけます。また、フラットなデザインで、ソファー、机、ベッドの下などを清掃することもできます。充実した各機能により、日々のお掃除の負担を軽減します。

※清掃場所の材質等によっては、本製品の動作でフローリングやカーペット等を損傷する場合があります。

■自動充電機能

バッテリー残量が少なくなると、自動で充電ベースへ戻って充電を開始します。

※広いお部屋、複数のお部屋にまたがった場合、障害物の多いお部屋では充電ベースまで戻れない場合があります。

■４ステップの清掃機能

ステップ１　サイドブラシでゴミを本体中心部へかき集めます。

ステップ２　ゴムブラシ・メインブラシの回転によりダストボックスへゴミをかき込みます。

ステップ３　吸引ファンにより、細かな埃を吸取ります。

ステップ４　マイクロファイバーパッドで仕上げに拭取ります。

※ステップ４は、フローリング、タイル床専用です。カーペット、畳などでは使用しないでください。

■インテリジェント・パス機能

本製品は、効率的なルートで清掃し、階段などの段差や障害物を回避しながら清掃します。

※ご使用環境によっては、段差や障害物を感知できない場合があります。

■障害物センサー

本体前面部の障害物センサーにより、壁や家具などへの衝突を防止します。

※ご使用環境によっては、壁や家具などを感知できない場合があります。

■オートラン機能

充電完了時に、自動的に清掃を開始させることができます。

※付属のリモコンで設定します。

■タイマー設定機能

設定した時刻に、自動的に清掃を開始させることができます。

曜日単位での設定も可能です。

※付属のリモコンで設定します。

■リモート操作機能

本製品を自動で清掃させるだけでなく、リモコンを使用して遠隔操作することができます。

※本製品は、リモコンと本体との通信に無線式を採用しています。

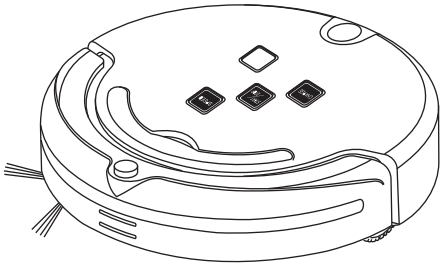
・他の機器に影響を及ぼす場合があります。

・ペースメーカーなどをご使用の方は、本製品を使用しないでください。

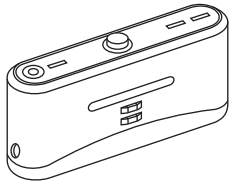
製品内容

同梱物

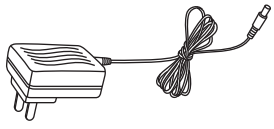
本製品には、以下のような付属品が同梱されています。ご使用になる前に、付属品がすべて揃っていることをご確認ください。万一、付属品等の不足や破損等がありましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。



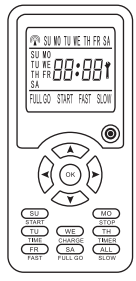
本体
（バッテリー装着済み）



充電ベース

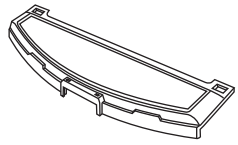


FALTIMA031専用
ACアダプター（24V）

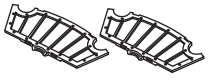


リモコン

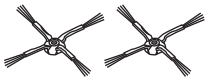
清掃ブラシ



パッドアダプター

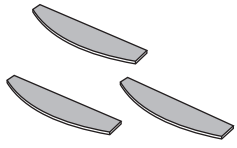


取替え用フィルター×２枚



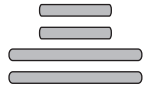
取替え用サイドブラシ×２個

サイドブラシ固定用ネジ
×２個



マイクロファイバーパッド
×３枚

リモコン用単４電池
×２個



クッションシール（長）×２枚
クッションシール（短）×２枚
（丸角）

充電ベース固定用シール×２枚
（角形）

取扱説明書

保証書

消耗品ご購入ハガキ

ユーザー登録ハガキ

個人情報
保護シール
×２枚

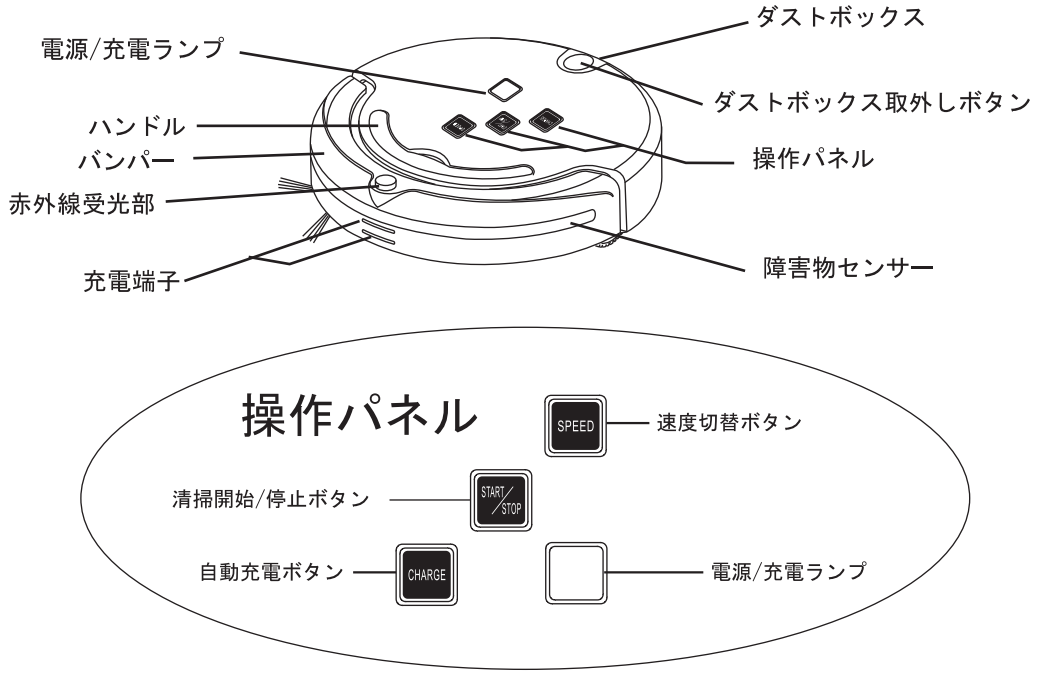
●本製品、付属品、取扱説明書、保証書、パッケージ、カタログ等は、予告なく変更する場合があります。
●上記の他に、カタログや注意書きなどが同梱されている場合があります。
●画像はイメージです。実際の内容と色や形が異なる場合があります。
●個人情報保護シールは、ユーザー登録ハガキ等お客様の個人情報を記載した部分に貼って弊社へご送付ください。

●下記は消耗品です。劣化・磨耗・破損した場合は、弊社Ｗｅｂショップ、または消耗品ご購入ハガキにてお買求めください。
・フィルター　・サイドブラシ　・マイクロファイバーパッド　・クッションシール　・清掃ブラシ
・パッドアダプター　・バッテリー　・メインブラシ（本体装着済み）　・ゴムブラシ（本体装着済み）

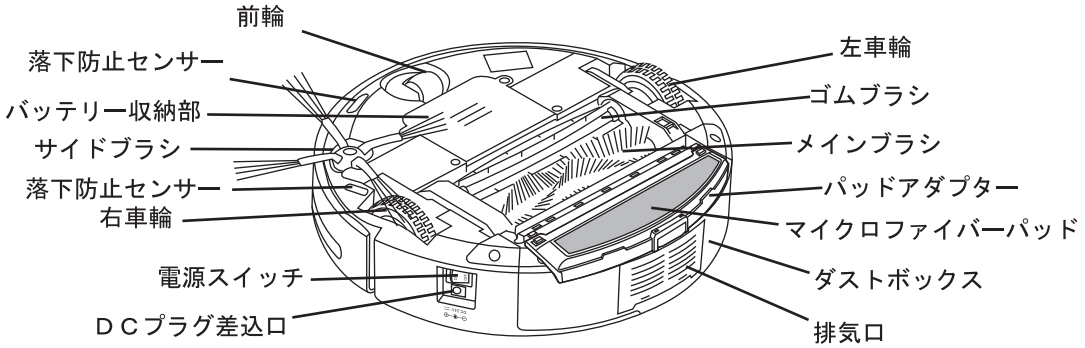
本体

各部の名称

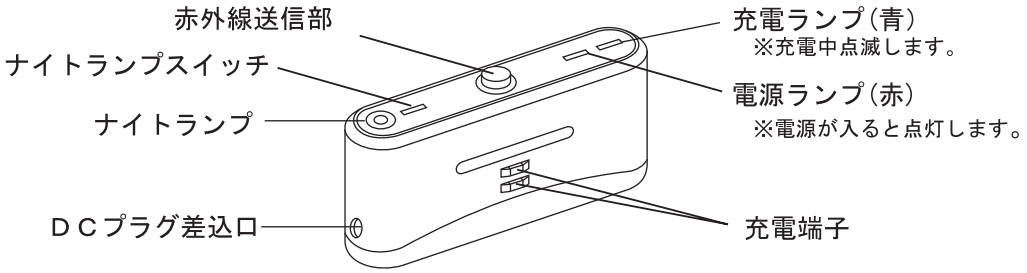
本体表図



本体裏図



充電ベース

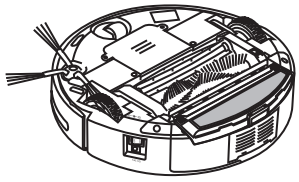


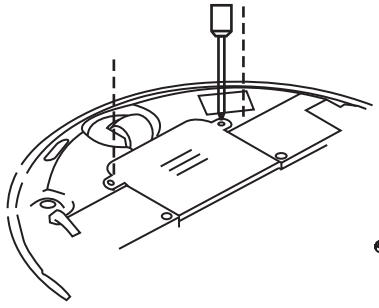
バッテリーの取扱い方法

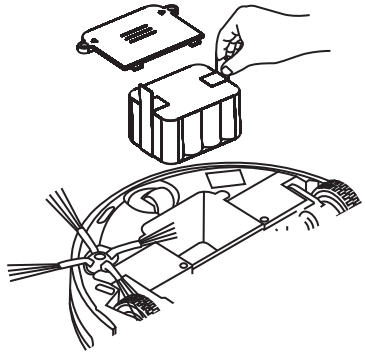
※ご購入時、バッテリーは本体に装着済みです。

■バッテリーの取外し

１．本体の電源スイッチがＯＦＦになっていることを確認し、平らな場所に底面を上にして置きます。
２．２箇所固定しているネジを、プラスドライバーで取外します。







３．バッテリー収納部カバーを取外します。
４．両サイドにある布部分を両手で持って取外します。

■バッテリーの取付け

１．バッテリーを取付ける場合は、金属端子部分が底面になるように取付けます。
　　左右の向きに注意してください。（左右逆の状態では収納部に収まりません。）
２．バッテリーを収納後、カバーを取付けネジで固定します。

注意！

・初めて本製品を使用する前には、バッテリーの性能を保つため、12時間程度充分に充電してください。
・長期間使用しない場合は、下記の2点を必ず守ってください。
　1)充電が完了した状態でバッテリーを取外して、バッテリーを冷所に保管してください。本体・バッテリー共に、高温多湿な場所で保管しないでください。
　2)月に1度は必ずFALTIMA 031が自動充電機能に入るまで使用し、充電が完了するまで充電してください。
・充電する場合は、自動充電機能が働くまで使用してから充電してください。
・バッテリーは消耗品です。動作時間が短くなった場合は、新しいものをお買求めください。
・本製品を廃棄する際は、必ずバッテリーを外してください。
・バッテリーを外す前に、必ず本体の電源を切ってください。
・45度以上になる高温の環境や、水の中にバッテリーを放置しないでください。
・バッテリー外部から圧力をかけないでください。
・高い所からバッテリーを落とさないでください。
・爆発する恐れがあるので、バッテリーを火の中に入れないでください。
・万一バッテリーの液漏れが発生した場合、すぐに乾燥した雑巾等で拭き、廃棄してください。
　また、漏れた液体が皮膚や衣服に付かないよう、充分ご注意ください。
・バッテリーを廃棄する際は、お住まいの地域のルールに従って、安全に廃棄してください。

本体

パッドアダプターの取付け・取外し ※ご購入時、パッドアダプターは装着されていません。

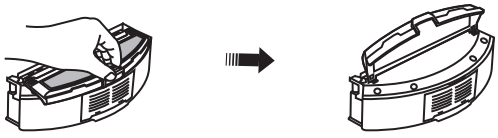
■パッドアダプターの取付け

1．本体の電源スイッチがＯＦＦになっていることを確認し、平らな場所に底面を上にして置きます。
2．パッドアダプターを取付ける場合は、本体に対して垂直に力を加えながら、左右のツメに片方ずつ取付けます。

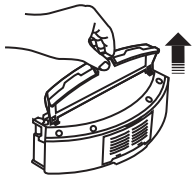
3．マジックテープにマイクロファイバーパッドを取付けます。
※マイクロファイバーパッドは、洗濯して繰返しご使用いただけます。

■パッドアダプターの取外し

1．ダストボックス後部にある固定部品を手前に引いて外して、パッドアダプターを起こします。



2．左右にあるはめ込みを、片方ずつ本体に対して垂直に引っ張りながら取外します。
※無理な力を加えないでください。



クッションシールの貼付け

本体前面バンパー部に、クッションシールを貼付けます。
障害物センサーを搭載していますが、センサーで感知できない場合に衝撃を緩和させます。
バンパー部の左右の端から貼付してください。

充電端子が充電ベースに接触する妨げにならないようご注意ください。
ダストボックスの取付け・取外しの妨げにならないようご注意ください。

注意！

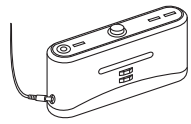
・パッドアダプターは、フローリング、タイル床専用です。カーペット、畳などでは使用しないでください。
マイクロファイバーパッドが外れた場合に、カーペットなどを傷付ける場合があります。

充電ベースの設置

充電ベースの設置

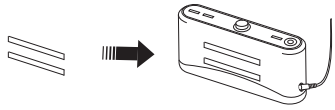
■充電ベースの設置

1．ＡＣアダプターをコンセントに接続し、ＤＣプラグ側を充電ベース側面にある差込口へ差込みます。



2．充電ベース背面に、充電ベース固定用シールを貼付します。

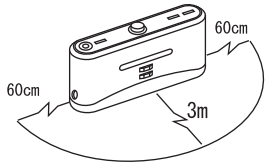
※貼付用シールを剥がす際に、クロスや壁面を傷つける場合があります。
目立たない場所で、布テープなどでお試しのうえ使用してください。



3．周りに障害物のない場所で、背面を壁面に沿って設置します。

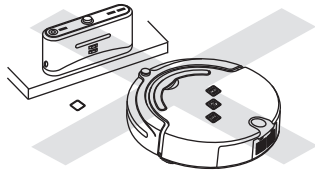
■設置場所に関して

1．充電ベースの周りに、下図のスペースがあることをご確認ください。



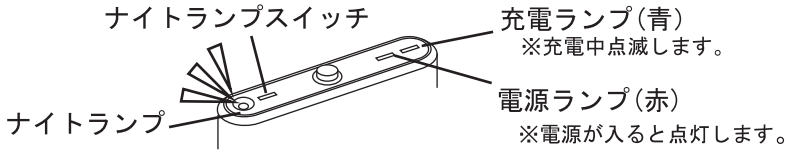
※充電ベースの前方3メートル、両側60センチメートルの範囲に障害物やへこみ・段差などがないことを確認してください。

2．本体と充電ベースとに段差が発生しない平らな場所に設置してください。



■ナイトランプのオン/オフ

暗いお部屋でも充電ベースの位置がわかるように、ナイトランプをご使用ください。



注意！

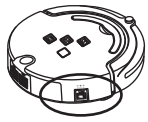
・電源コードは、壁面に沿ってしっかりと固定してください。本体が巻込んだ場合に、ショートして故障・火災の原因となる場合があります。
・充電ベース上部の赤外線送信部が隠れていると、本体は充電ベースに戻れなくなります。

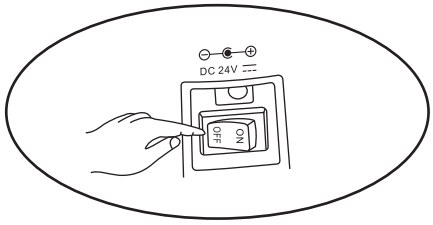
まずは使ってみよう

電源のオン/オフ

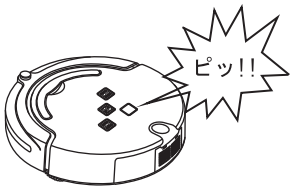
■電源スイッチの切替え

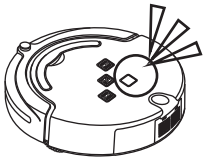
１．本体右側面にある電源スイッチをＯＮにします。

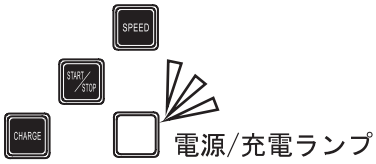




２．ピッという音が鳴り、ランプが青く光ります。
　　電源/充電ランプが点灯状態になるまでお待ちください。







３．電源を切るときは、電源スイッチをＯＦＦにします。

※電源スイッチをＯＮにしても青いランプが点灯しない場合や、点滅している場合は充電してください。

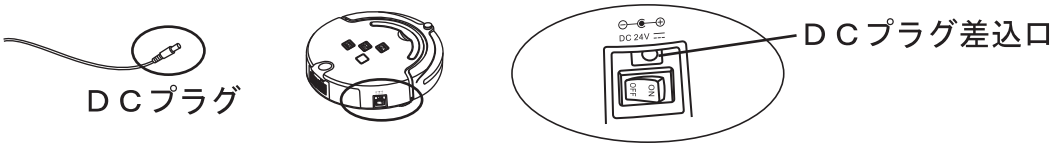
充電方法

■直接充電

充電ベースを使用しない、充電ベースで充電できない場合にお試しください。

１．FALTIMA031専用ＡＣアダプターを、コンセントへ接続します。

２．ＤＣプラグ側を本体右側面、電源スイッチの上にある差込口へ接続します。



３．充電が開始されると、電源/充電ランプが点滅します。
４．充電が完了すると、電源/充電ランプが点灯状態になります。

注意！

・初めて本製品を使用する前には、バッテリーの性能を保つため、12時間程度充分に充電してください。
・手動で充電する場合は、自動清掃が停止するまで使用してから充電してください。
・充電を開始したら、完了するまでしっかりと充電してください。
・ＤＣプラグを本体に接続した状態では、本体は動作しません。また、充電後はコードをしっかりと片付けてください。本体が巻込んだ場合に、火災・故障の原因となります。

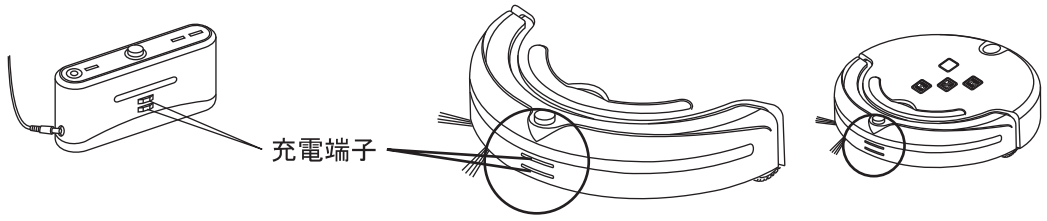
まずは使ってみよう

充電方法

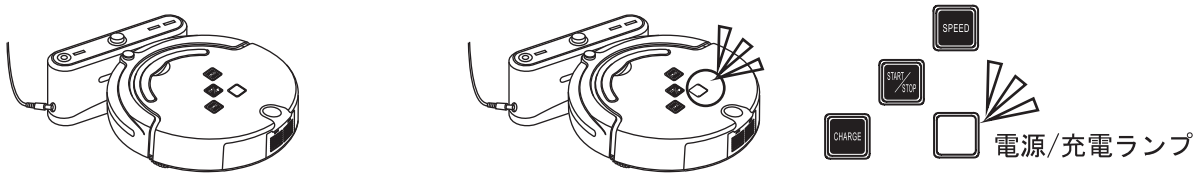
■充電ベースを使う

※「P12　充電ベースの設置」を確認してください。

1．充電ベース前面にある充電端子と本体バンパー部前面にある充電端子とを接続します。
※しっかりと接続させてください。接触不良が発生していると充電できません。



2．充電が開始されると、電源/充電ランプが点滅します。



3．充電が完了すると、電源/充電ランプが点灯状態になります。

■自動で充電させる

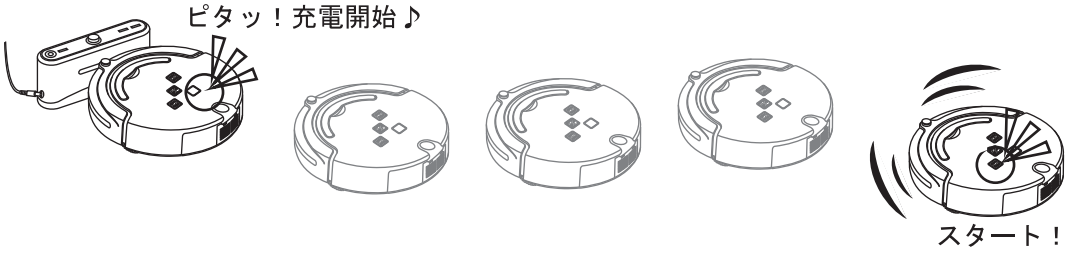
※「P12　充電ベースの設置」を確認してください。

1．本体を充電ベースの正面１メートルほどの場所に置きます。

2．本体の電源スイッチをＯＮにして、電源/充電ランプが点灯状態になったことを確認します。

3．本体上面にある CHARGE ボタンを押します。

4．CHARGE ボタンが点灯し、自動的に充電ベースへ戻って充電を開始します。



注意！

・充電する場合は、自動清掃が停止するまで使用してから充電してください。
・充電を開始したら、完了するまでしっかりと充電してください。
・電源コードはしっかりと固定してください。
・広いお部屋、複数のお部屋にまたがった場合、障害物の多いお部屋では充電ベースまで戻れない場合があります。

まずは使ってみよう

自動清掃を開始する

■自動清掃の開始/停止

1．本体の電源スイッチをＯＮにして、電源/充電ランプが点灯状態になったことを確認します。

2．本体上面にある START/STOP ボタンを押します。

3．START/STOP ボタンが点灯し、自動清掃を開始します。

4．自動清掃を停止させるときは、もう一度 START/STOP ボタンを押します。

※本体が充電ベースに接続されているときは、本体のボタン操作はできません。
リモコンで操作を行うか、電源スイッチをオフにし充電ベースから離してから、電源スイッチをオンにし START/STOP ボタンを押してください。

■自動充電機能

バッテリー残量が少なくなると、自動で充電ベースへ戻って充電を開始します。

自動充電機能中は、CHARGE ボタンが点灯します。

※広いお部屋、複数のお部屋にまたがった場合、障害物の多いお部屋では充電ベースまで戻れない場合があります。
※充電ベースを設置していない場合でも、バッテリー残量が少なくなると自動充電機能が働きます。
※自動充電機能中は、ブラシの回転を停止して移動のみの動作となります。
※電源/充電ランプが点灯していない場合や、すぐに自動充電機能が働く場合は充電してください。
※床面が黒色や濃い色の場合に、センサーが誤反応を起こし停止する場合があります。

■移動速度の切替え

1．本体の電源スイッチをＯＮにして、電源/充電ランプが点灯状態になったことを確認します。

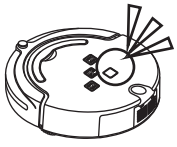
2．本体停止中に、本体上面にある SPEED ボタンを押します。

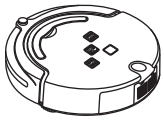
高速モード/	SPEED ボタン点灯
低速モード/	SPEED ボタン消灯

※自動清掃、自動充電機能の動作中に SPEED ボタンを押しても、移動速度は切替わらずに動作を停止します。

■自動節電機能

本体の電源が入っている状態で、約５分間何も操作しないでいると消費電力を抑えるために自動的に節電モードへ移行します。節電モード中は、電源/充電ランプが消灯します。
節電モード中に、本体ボタンのいずれかを押すと通常モードへ復帰します。


通常モード


節電モード

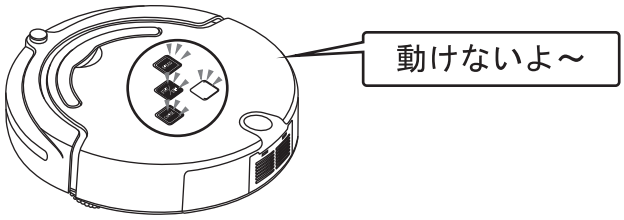
注意！

・初めて使用される前に、本取扱説明書P2～8を必ずお読みください。
・定期的に本体のメンテナンスをしてください。（P26～　参照）

エラー停止とその対処

■エラー停止状態

何らかの原因で動作が困難な場合に、自動的に動作を停止します。
エラー停止中は、電源/充電ランプ・本体ボタンの全てが点滅します。
エラー停止が発生した場合は、以下「確認と対処方法」をご確認ください。



■エラー停止確認と対処方法

1．本体の電源スイッチをＯＦＦにしてから、メンテナンス(P26～参照）してください。
2．バンパー部や駆動部に異物が挟まったり、絡まったりしていないかご確認ください。
3．充電してください。
4．動作を確認してください。
5．改善されない場合は、使用場所を変更して動作を確認してください。

上記をお試しいただいても改善されない場合は、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
「P32　サポートセンターのご案内」参照

リモコンをご使用の場合は、エラーコードを確認できます。
「P31　エラー表示内容と対処」をご確認ください。

こんな時は？

Q．・清掃を開始しても、すぐに止まってしまう。
・すぐに自動充電機能が働く。（ブラシの回転が止まり、移動だけの状態）
・電源/充電ランプが点滅している。
・本体の電源スイッチをＯＮにしても、電源/充電ランプが点灯しない。

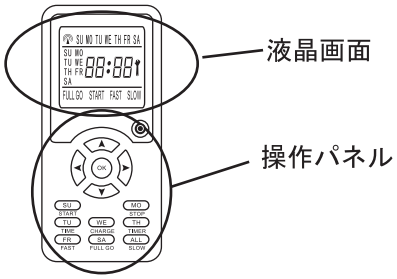
A．バッテリー残量が少なくなっています。充電してください。
「P13、14　充電方法」をご確認ください。

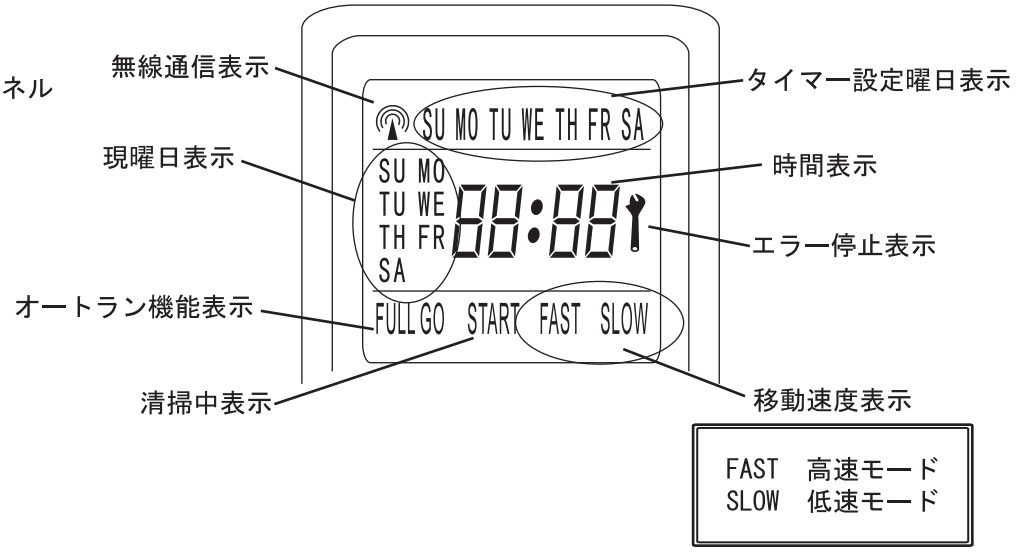
注意！

・車輪のゴムが磨耗した場合に、ゴムが床に付着してタイヤ痕が残る場合があります。定期的に車輪の清掃を行ってください。

リモコンを使おう

液晶画面説明



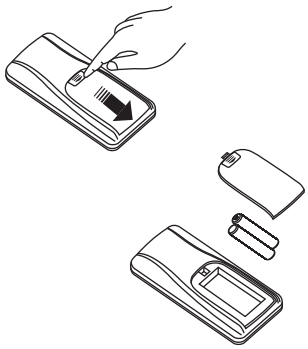


液晶画面

曜日表記	
SUNDAY	日曜日
MONDAY	月曜日
TUESDAY	火曜日
WEDNESDAY	水曜日
THURSDAY	木曜日
FRIDAY	金曜日
SATURDAY	土曜日

電池の交換方法

1．リモコン背面にあるカバーを矢印の方向へスライドさせて取外します。



2．内部の表示に従って単４電池２本を取付けます。
3．リモコンカバーを取付けます。
4．液晶画面に表示が出ているか確認します。

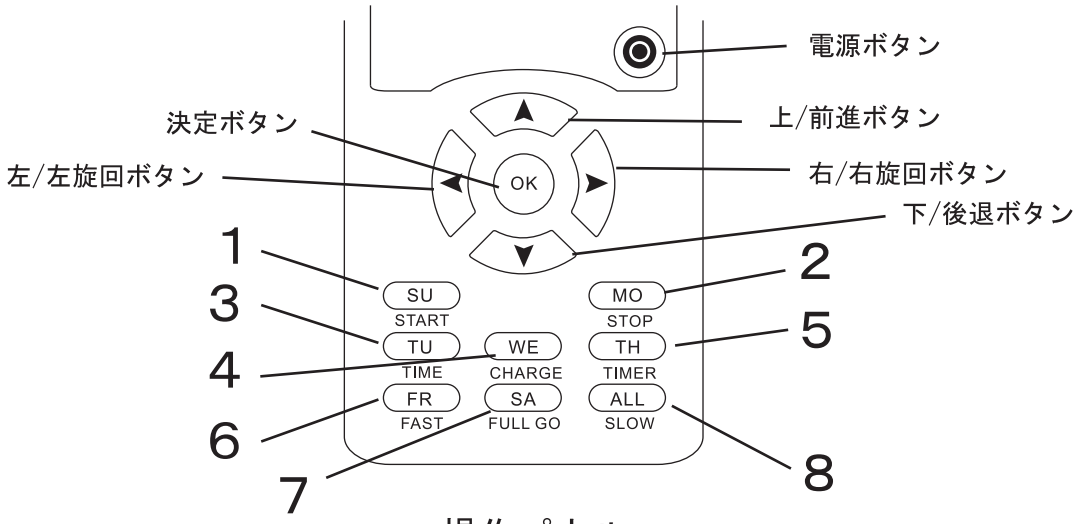
液晶に何も表示されない場合は、電池の＋、－の向きをご確認ください。
電池が切れた場合は、市販の単４電池と交換してください。

注意！

・本製品は、リモコンと本体との通信に無線式を採用しています。
　※他の機器に影響を及ぼす場合があります。
　※ペースメーカーなどをご使用の方は、本製品を使用しないでください。
・リモコンの有効距離は約10メートルです。
　※ご使用環境により異なります。
・古い電池と新しい電池を混ぜて使用しないでください。
・マンガン乾電池、アルカリ乾電池、充電式電池などを混ぜて使用しないでください。
・長期間使用しない場合は、電池を取外して冷所に保管してください。

リモコンを使おう

操作パネル説明



操作パネル

電源ボタン ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 通常・節電モードの切替。
時計設定・タイマー設定をキャンセルする。
タイマー設定曜日情報を消去する。(5秒間長押し)
清掃・自動充電機能を停止する。

決定ボタン ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 時計設定・タイマー設定時間を決定する。

上/前進ボタン ・・・・・・・・・・・・・・ 時計設定・タイマー設定で数字を上げる。
/本体を前進させる。

左/左旋回ボタン ・・・・・・・・・・・・・ 時計設定・タイマー設定で設定項目を前に戻す。
/押している間、本体を左旋回させる。

右/右旋回ボタン ・・・・・・・・・・・・・ 時計設定・タイマー設定で設定項目を次に移動する。
/押している間、本体を右旋回させる。

下/後退ボタン ・・・・・・・・・・・・・・ 時計設定・タイマー設定で数字を下げる。
/押している間、本体を後退させる。

1 清掃開始/日曜日 ボタン ・・・・・・ 清掃を開始する。
/時計設定・タイマー設定時に日曜日を選択する。

2 清掃停止/月曜日 ボタン ・・・・・・ 清掃を停止する。
/時計設定・タイマー設定時に月曜日を選択する。

3 時計設定/火曜日 ボタン ・・・・・・ 時計を設定する。
/時計設定・タイマー設定時に火曜日を選択する。

4 自動充電/水曜日 ボタン ・・・・・・ 自動充電機能を開始する。
/時計設定・タイマー設定時に水曜日を選択する。

5 タイマー設定/木曜日 ボタン ・・・・ タイマーを設定する。
/時計設定・タイマー設定時に木曜日を選択する。

6 移動速度(速)/金曜日 ボタン ・・・・ 移動速度を速くする。
/時計設定・タイマー設定時に金曜日を選択する。

7 オートラン/土曜日 ボタン ・・・・・ オートラン機能を設定する。
/時計設定・タイマー設定時に土曜日を選択する。

8 移動速度(遅)/全曜日選択 ボタン ・・ 移動速度を遅くする。
/タイマー設定時に全ての曜日を選択・解除する。

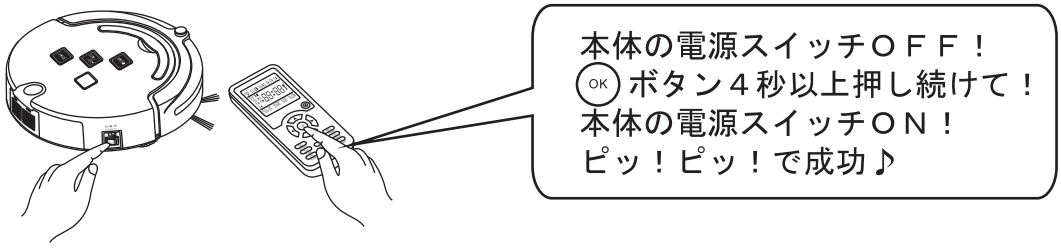
リモコンを使おう

初期設定

初めてリモコンで操作する前に、本体とリモコンを同期させる必要があります。

■同期手順

1．本体とリモコンに充分な電量があることを確認します。
※本体の充電完了後にしてください。
2．本体の電源スイッチをＯＦＦにします。
3．リモコンの(OK)ボタンを４秒以上押し続けます。
4．リモコンの(OK)ボタンを押し続けながら、本体の電源スイッチをＯＮにします。
5．「ピッ！　ピッ！」と２回音が鳴ってから、リモコンの(OK)ボタンを離します。



6．２回音が鳴らなかった場合（１度しか鳴らなかった場合）は、手順１からやり直してください。

時計設定

本項目ではリモコンで時計を設定します。リモコンの液晶画面に何も表示されていない場合は、「P17　リモコン　電池の交換方法」をご確認ください。

■時計設定

1．リモコンの (TU TIME) ボタンを１度押します。
2．画面中段左側にある現曜日表示部が点滅します。（図１．丸印）

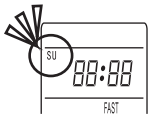


図１

3．各曜日ボタンで曜日を設定してから、► ボタンで時間の設定へ移動します。
4．画面中段にある時間表示部が点滅します。（図２．丸印）
5．▲・▼ボタンで時間を設定してから、► ボタンで分の設定へ移動します。
6．画面中段にある分表示部が点滅します。（図３．丸印）
7．▲・▼ボタンで分を設定します。
8．曜日・時刻の設定が完了したら、(OK)ボタンを押します。
9．表示されている時間が合っているか確認します。
設定を失敗している場合は手順１からやり直してください。

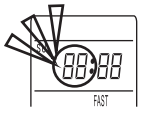


図２

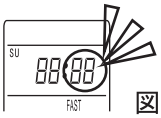


図３

※数秒間操作しないでいると、時計設定はキャンセルされます。

リモコンを使おう

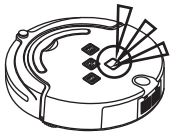
操作方法

リモコンでの操作が出来ない場合は、電池をいったん取外してから初期設定等（P19参照）してください。本体の電源スイッチをＯＮにし、電源/充電ランプが点灯していることを確認してください。

■通常/節電モードの切替

本製品は数分間操作しないでいると、自動的に節電モードに移行します。
本体の電源/充電ランプが点灯していない場合は、リモコンの◉ボタン以外の操作を受付けません。
※節電モード中に、本体ボタンを押すと通常モードに移行します。

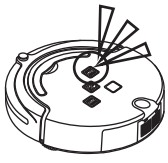
リモコンの ◉ ボタンを一度押します。
通常モード中に操作した場合は、節電モードに移行します。
節電モード中に操作した場合は、通常モードに移行します。

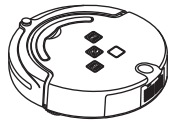

電源/充電ランプ点灯中
通常モード

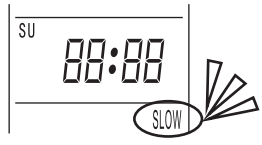
電源/充電ランプ消灯中
節電モード

■移動速度の切替え

本体が通常モード中/清掃中に移動速度を切替えることができます。
リモコンの FR/FAST ボタンを押すと、高速モードに移行します。
リモコンの ALL/SLOW ボタンを押すと、低速モードに移行します。


速度切替ボタン点灯中
高速モード


速度切替ボタン消灯中
低速モード



お部屋の広さや環境に合わせて切替えてください。

■自動清掃の開始/停止

1．本体の電源/充電ランプが点灯していることを確認してください。
電源/充電ランプが消灯している場合は、以下をご確認ください。
※本体の電源スイッチがＯＮになっていますか？
※リモコンの ◉ ボタンを一度押してください。
※充電してからお試しください。

2．リモコンの SU/START ボタンを押すと、清掃が開始されます。

3．清掃を停止する場合は、リモコンの MO/STOP ボタンまたは ◉ ボタンを押してください。

リモコンを使おう

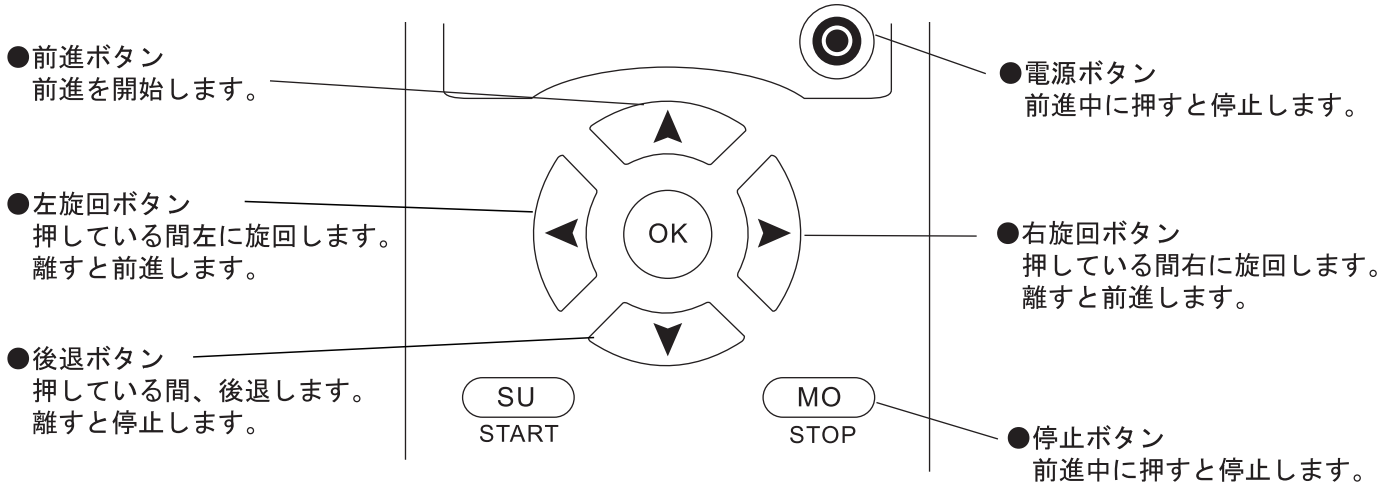
操作方法

リモコンでの操作が出来ない場合は、電池をいったん取外してから初期設定等（P19参照）してください。本体の電源スイッチをＯＮにし、電源/充電ランプが点灯していることを確認してください。

■手動で操作する

１．本体の電源/充電ランプが点灯していることを確認してください。
電源/充電ランプが点灯していない場合は、以下をご確認ください。
※本体の電源スイッチがＯＮになっていますか？
※リモコンの ◉ ボタンを一度押してください。
※充電してからお試しください。

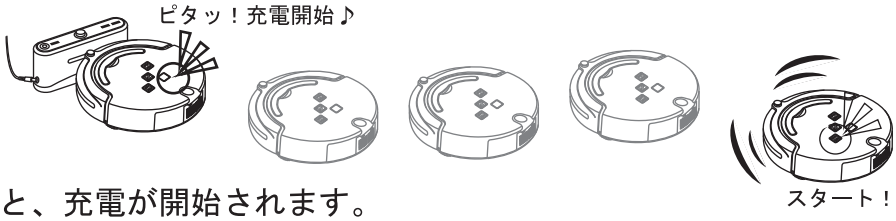
２．本体が通常モード中/清掃中に、リモコンの方向ボタンで操作します。
※自動清掃中に方向ボタンで操作すると、自動清掃は中断されます。
※手動操作中は、障害物を認識すると停止します。



■充電する

本体が通常モード中/清掃中に、自動充電機能へ移行させることができます。

１．リモコンの WE CHARGE ボタンを押します。
本体の自動充電ボタンが点灯し、充電ベースを探し始めます。



２．充電ベースへ戻ると、充電が開始されます。
※自動充電を停止する場合は、リモコンの ◉ ボタンまたは MO STOP ボタンを押してください。
※自動清掃を再開する場合は、リモコンの SU START ボタンを押してください。

注意！

・広いお部屋、複数のお部屋にまたがった場合、障害物の多いお部屋では充電ベースまで戻れない場合があります。
・障害物が少ないお部屋で戻れない場合などは、「P12. 充電ベースの設置」をご確認ください。
・本体後部には障害物センサーはありません。後退させる場合は、落下や衝突しないようご注意ください。

リモコンを使おう

オートラン機能　※充電完了時に、自動的に清掃を開始する機能です。

リモコンでの操作が出来ない場合は、電池をいったん取外してから初期設定等(P19参照)をしてください。本体の電源スイッチをＯＮにし、電源/充電ランプが点灯していることを確認してください。

■オートラン機能の設定

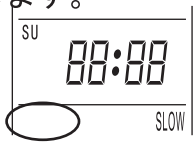
１．本体を充電ベースに接続し、充電が開始されていることを確認します。

２．リモコンの SA FULL GO ボタンを押します。液晶画面左下に“FULL GO”と表示されます。

３．充電が完了すると、自動的に清掃を開始します。

■オートラン機能の解除

１．リモコンの SA FULL GO ボタンを押し、液晶画面左下の“FULL GO”の表示が消えたことを確認します。



２．リモコンの状態を本体へ送信するために、◉ボタンを押します。

・オートラン機能設定、タイマー設定の両方を設定している場合は、どちらかの開始条件を満たした時点で清掃を開始します。
・オートラン機能は、解除をしない限り充電完了ごとに繰返し清掃を開始します。

注意！

・本体の電源スイッチがＯＦＦの状態では動作しません。
・オートラン機能を設定していると、充電完了ごとに繰返し清掃を開始します。ご就寝時などに清掃を開始する場合がありますので、動作させたくない場合は必ずオートラン機能を解除してください。
・清掃中やエラー停止中は、設定できません。
・リモコンの電池を取外した場合などは、オートラン機能の設定をやり直してください。

リモコンを使おう

タイマー設定　※設定した曜日や時間に、自動的に清掃を開始する機能です。

リモコンでの操作が出来ない場合は、電池をいったん取外してから初期設定等（P19参照）してください。本体の電源スイッチをＯＮにし、電源/充電ランプが点灯していることを確認してください。

■タイマーの設定

図１

１．リモコンの TH/TIMER ボタンを１度押します。
２．画面上段にあるタイマー設定曜日表示部が点灯します。（図１．丸印）
３．各曜日ボタンを押します。設定が有効になった曜日のみ点滅を開始します。（図２．丸印）
ALL/SLOW ボタンで全ての曜日を一度に設定できます。

図２

SU MO TU WE TH FR SA　未設定
SU MO TU WE TH FR SA　日・火曜設定
SU MO TU WE TH FR SA　全曜日設定
※薄いところが点滅状態を表しています。

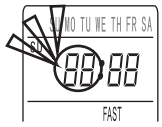


図３

４．曜日の設定が終了したら、➤ ボタンで時間の設定へ移動します。
５．画面中段にある時間表示部が点滅します。（図３．丸印）
６．▲・▼ボタンで時間を設定してから、➤ ボタンで分の設定へ移動します。
７．画面中段にある分表示部が点滅します。（図４．丸印）
８．▲・▼ボタンで分を設定します。
９．曜日・時刻の設定が完了したら、OK ボタンを押します。
１０．リモコンの状態を本体へ送信するために、◉ ボタンを押します。
※約１０秒間操作しないでいると、タイマー設定はキャンセルされます。

図４

■タイマー設定の確認

１．リモコンの TH/TIMER ボタンを１度押します。
２．設定した曜日がきちんと点滅しているか確認します。
３．時刻の設定に間違いがないか確認します。
４．問題がなければ ◉ ボタンを押します。

・本体が清掃中でも設定できます。（オートラン機能は、清掃中に設定を変更できません。）
・リモコンの ◉ ボタンを押すと、タイマー設定がキャンセルされます。

注意！

・本体の電源スイッチがＯＦＦの状態では動作しません。
・節電モード、充電中でも、タイマー設定時間になると清掃を開始します。
・リモコンの電池を抜いたりした場合などは、電池を取付けてから本体の電源/充電ランプが点灯した状態で ◉ ボタンを何度か押してからタイマー設定をやり直してください。

リモコンを使おう

タイマー設定

リモコンでの操作が出来ない場合は、電池をいったん取外してから初期設定等（P19参照）してください。本体の電源スイッチをＯＮにし、電源/充電ランプが点灯していることを確認してください。

■タイマー設定の解除

1．リモコンの ◎ ボタンを５秒以上押し続けます。

2．液晶画面上段にあるタイマー設定曜日が全て消灯したことを確認します。

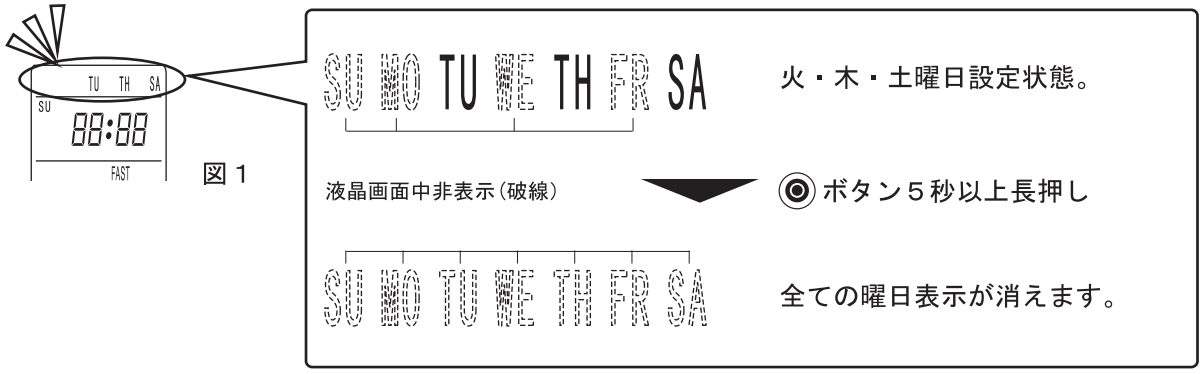


図１

3．リモコンの状態を本体へ送信するために、◎ ボタンを押します。

注意！

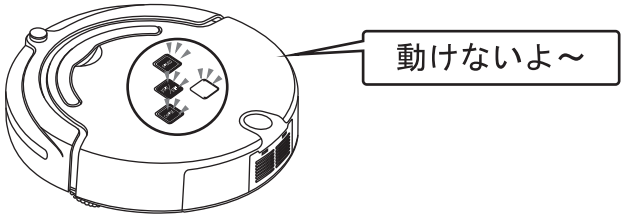
・リモコンの電池を抜いたりした場合などは、電池を取付けてから本体の電源/充電ランプが点灯した状態で ◎ ボタンを何度か押してからタイマー設定をやり直してください。

リモコンを使おう

エラー停止と確認

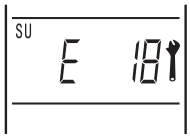
■エラー停止状態

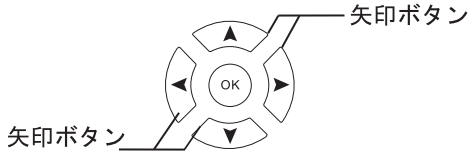
何らかの原因で動作が困難な場合に、自動的に動作を停止します。
エラー停止中は、電源/充電ランプ・本体ボタンの全てが点灯します。
エラー停止が発生した場合は、以下「確認と対処方法」をご確認ください。



■エラーコードの確認

リモコンの矢印ボタンを押して、エラーコードを確認してください。





「P31　エラー表示内容と対処」をご確認ください。

■対処方法

1．本体の電源スイッチをＯＦＦにしてから、メンテナンス(P26～参照）してください。
2．バンパー部や駆動部に異物が挟まったり、絡まったりしていないかご確認ください。
3．充電してください。
4．動作を確認してください。
5．改善されない場合は、ご使用場所を変更して動作を確認してください。

上記をお試しいただいても改善されない場合は、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
「P32　サポートセンターのご案内」参照

注意！

・車輪のゴムが磨耗した場合に、ゴムが床に付着してタイヤ痕が残る場合があります。定期的に車輪を清掃してください。

メンテナンス

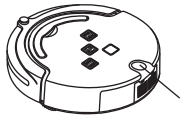
ダストボックス部の清掃

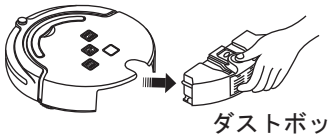
⚠重要

本製品のダストボックスは水洗いができます。
ダストボックスを水洗いする際は、必ず排気ユニットを取外してから水洗いしてください。
本体へ取付ける際は、完全に乾いたことを確認してから取付けてください。
排気ユニットを取外さずに水洗いをしたり、完全に水が乾いていない状態で動作させると、故障の原因となりますので充分にご注意ください。
ダストボックスの清掃は下記の手順通りに清掃していただくことにより、効率良くメンテナンスができます。

■ダストボックス内の清掃

1．本体の電源スイッチがＯＦＦになっていることを確認します。
2．ダストボックス取外しボタンを押しながら引出します。


ダストボックス取外しボタンを押しながら・・・


ダストボックスを引出す

3．本体及びダストボックス内のゴミを捨てます。

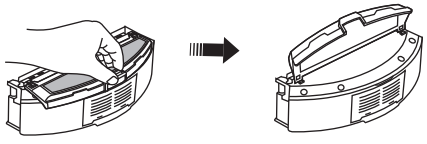
注意！

・本体にゴミが残っている場合があります。取外しの際はゴミ袋等で受けながら取外してください。本体を傾けた状態で取外すと、本体内部に残っているゴミが散乱する場合があります。
・本製品のお手入れの際、危険物等がゴミの中に混在していたり、手が汚れる場合があります。必ずゴム手袋などを使用し、危険物等には充分ご注意ください。

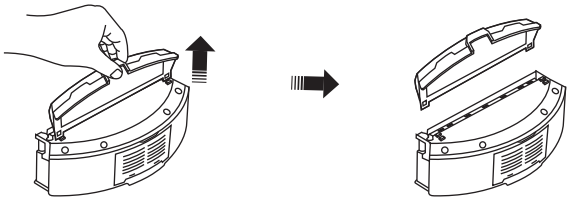
■マイクロファイバーパッド部の清掃

1．ダストボックスを逆さまにし、マイクロファイバーパッドを剥します。
※マイクロファイバーパッドは、洗濯して繰返しご使用いただけます。

2．ダストボックス後部にある固定部品を手前に引いて外し、パッドアダプターを起こします。



3．左右にあるはめ込みを、片方ずつ本体に対して垂直に引っ張りながら取外します。
※無理な力を加えないでください。

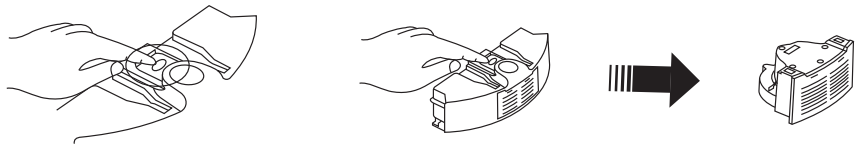


メンテナンス

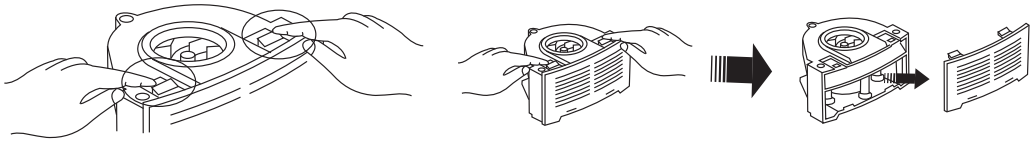
排気ユニット部の清掃

■排気ユニット部の清掃

１．ダストボックス上部の赤いボタンを押して、排気ユニットを取外します。



２．排気ユニットを逆さまにし、２カ所のツメを持ち上げ排気カバーを取外します。

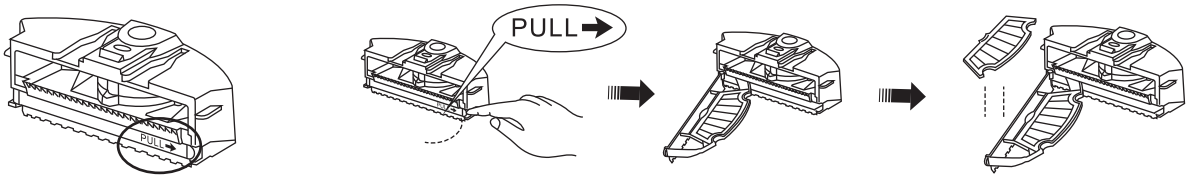


３．乾いた布や清掃ブラシで排気カバーや排気ユニット内部に付いた細かいホコリ等を取除きます。

フィルター及びフィルター部の清掃

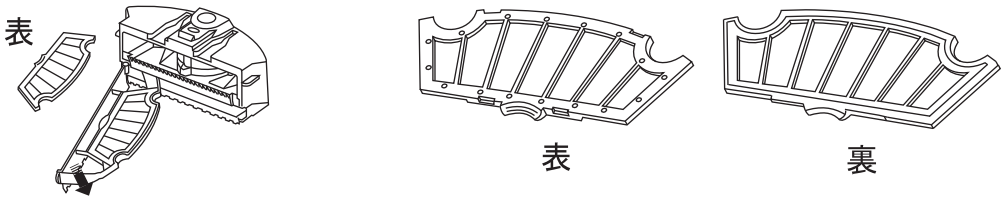
■フィルター及びフィルター部の清掃

１．ダストボックス内のＰＵＬＬと表示されたつまみ部分を手前に引出します。



２．清掃ブラシでフィルターやダストボックス内部に付いた細かいホコリ等を取除きます。

３．逆の手順で全てのパーツを元に戻します。
フィルターを取付ける際は、表面を上向きにして正しく取付けてください。



フィルターは水洗いができます。水洗いした際は、完全に乾かしてからご使用ください。
水が乾いていない状態で使用すると故障の原因となります。
フィルターが破けた場合や、以前より吸込みが悪くなった時は、新しいフィルターに交換してください。本製品には交換用フィルターが２枚付属しています。１日１時間の利用で２ヶ月程度での交換が目安です。

※ご使用環境により、交換時期は異なります。

メンテナンス

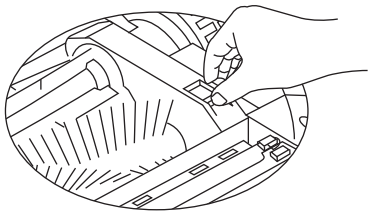
メインブラシ、ゴムブラシ部の清掃

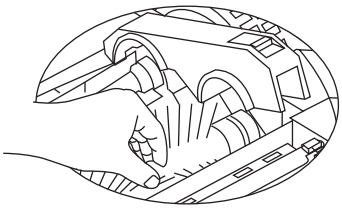
メインブラシの軸や軸受けに毛や糸くずなどの繊維が絡みついたまま使用すると、動作不良や故障の原因となります。汚れがひどい場合には、必ずメンテナンスしてからご使用ください。

■メインブラシ、ゴムブラシ部の清掃

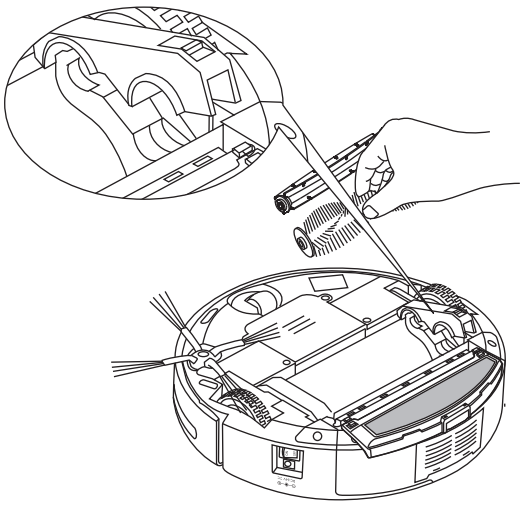
メインブラシ、ゴムブラシ部の清掃はダストボックスを取外した状態で清掃していただくことで、効率良くメンテナンスできます。

1．本体の電源スイッチがＯＦＦになっていることを確認し、平らな場所に底面を上にして置きます。
2．下図の赤いレバーを手前に引きながらガイド部を手前に引出します。





3．メインブラシとゴムブラシを取出し、付属の清掃ブラシ等でゴミを取除きます。
4．乾いた布や付属の清掃ブラシでガイド部や軸受けに付いたゴミや細かいホコリ等を取除きます。
5．逆の手順で全てのパーツを元に戻します。



注意！

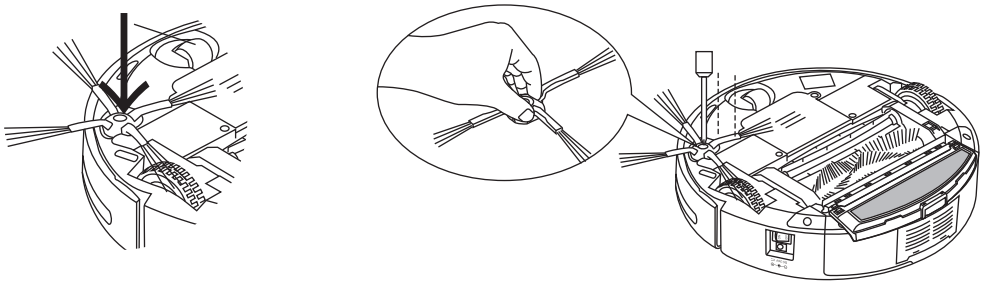
・本体にゴミが残っている場合があります。取外しの際はゴミ袋等で受けながら清掃してください。本体を傾けた状態で取外すと、本体内部に残っているゴミが散乱する場合があります。
・本製品のお手入れの際、危険物等がゴミの中に混在していたり、手が汚れる場合があります。必ずゴム手袋などを使用し、危険物等には充分ご注意ください。

その他の清掃

■サイドブラシの交換、清掃

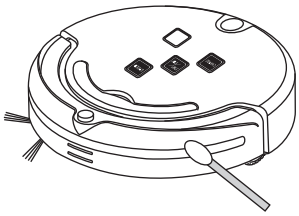
1．本体の電源スイッチがＯＦＦになっていることを確認し、平らな場所に底面を上にして置きます。
2．サイドブラシの中央にあるネジ１個を（＋）ドライバーを使用して取外します。
3．サイドブラシを取外し、取付け部に付着しているホコリ等を取除きます。
4．新しいサイドブラシを取付け、（＋）ドライバーを使用してネジで固定します。

本製品には取替え用サイドブラシが２個付属しています。１日１時間の利用で、２ヶ月程度での交換が目安です。　※ご使用環境により、交換時期は異なります。



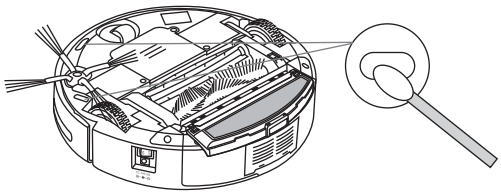
■障害物センサーの清掃

本体前面のバンパーにある障害物センサーの透明カバーの汚れを、綿棒や乾いた布等で拭取ってください。



■落下防止センサーの清掃

1．本体の電源スイッチがＯＦＦになっていることを確認し、平らな場所に底面を上にして置きます。
2．落下防止センサーの透明カバー部分の汚れを、綿棒や乾いた布等で拭取ってください。



注意！

・落下防止センサーや障害物センサーが汚れていると、センサーが誤反応を起こす場合があります。落下、脱輪や動作不良の原因となります。汚れている場合は、清掃してからご使用ください。

困った時は

Q．本体の電源が入らない

A．・バッテリーの残量は充分ありますか？
・電源/充電ランプが点灯していますか？

P13をご確認ください。

Q．突然、運転を停止した

A．・メインブラシ・ゴムブラシにコード等が絡みついていませんか？
・ダストボックスや集塵部のゴミが満杯になっていませんか？

P16をご確認ください。
P26～29を確認し、メンテナンスしてください。

Q．障害物がないのに後ろに進む

A．・清掃する場所の床の色が黒色もしくは黒色に近い色ではありませんか？
・落下防止センサー部分が汚れていませんか？

ご使用場所を変更してお試しください。
P26～29を確認し、メンテナンスしてください。

Q．本体が段差から落ちていた（脱輪していた）

A．・本体裏面の落下防止センサーが汚れていませんか？
・段差の下の素材に、赤外線を反射しやすい素材を使用していたり、物を置いたりしていないですか？
・段差が10センチメートル未満ではありませんか？

ご使用場所を変更してお試しください。
P26～29を確認し、メンテナンスしてください。

Q．充電ベースで充電出来ない

A．・充電ベースと本体の接触部が汚れていませんか？
・充電ベースにＤＣプラグは差込まれていますか？
・本体に直接ＤＣプラグを接続してみてください。

P12をご確認ください。

Q．サイドブラシ、メインブラシが動作しない

A．・バッテリー残量が少なくなり自動充電機能が働いている可能性がありますので、充電してから再度お試しください。

P14をご確認ください。

Q．吸引力が落ちた

A．・集塵部、ダストボックスにゴミが溜まっていませんか？
・ダストボックスのフィルタが目詰まりしていませんか？

P26～29を確認し、メンテナンスしてください。

Q．本体が同じ場所をクルクル回る

A．・左右のタイヤ部分にゴミ詰まり等はありませんか？
・落下防止センサー部分が汚れていませんか？

P26～29を確認し、メンテナンスしてください。

Q．充電ベースへ戻らない

A．・充電ベースの電源は入っていますか？
・充電ベースの設置場所は適切ですか？
・広い部屋で使用したり、障害物に邪魔されたりしていませんか？

P12をご確認ください。

Q．リモコンの表示が出ない

A．・リモコンに電池は入っていますか？

P17をご確認ください。

Q．リモコンの操作ができない

A．・リモコンに電池は入っていますか？
・リモコンの電池を交換してください。
・リモコンの初期設定をしましたか？
・節電モードになっていませんか？

P17～25リモコンを使おうをご確認ください。

困った時は

Q．設定時間になっても動作しない

A．・リモコンの操作はきちんとできますか？
・タイマー設定後に本体の電源をＯＦＦにしていませんか?
・設定時間、曜日設定に間違いは無いですか？

P17～ご確認ください。

Q．全てのランプが点いて停止した

A．・リモコンの矢印ボタン（▲）を押して、エラーコードを確認してください。

下記の表をご参照ください。

エラー表示内容と対処

エラー表示	原因	対処
Ｅ　１～Ｅ　４	落下防止センサーの異常	落下防止センサーを清掃してください。 ご使用場所を変更してお試しください。 脱輪・乗上げが発生している場合は、平らな場所に戻してください。
Ｅ　５～Ｅ　６	バンパー部の動作不良	バンパー部に異物やゴミなどが挟まっていないかをご確認ください。
Ｅ　７～Ｅ１５	障害物センサーの異常	障害物センサーを清掃してください
Ｅ１６	メインブラシの動作不良	メインブラシ部を清掃してください。
Ｅ１７	排気ファンの動作不良	ダストボックス内を清掃してください。
Ｅ１８	バッテリー残量の低下	充電してください。
Ｅ１９～Ｅ２１ Ｅ３１・Ｅ３２	前・後輪の動作不良	車輪に異物が挟まったり、コード類が絡まったりしていないか確認してください。 脱輪・乗上げが発生している場合は、平らな場所に戻してください。
Ｅ２２～Ｅ２３	脱輪・乗上げの発生	脱輪・乗上げが発生している場合は、平らな場所に戻してください。
Ｅ２５～Ｅ３０	内部基板故障	ガイズサポートセンターまでご連絡ください。
Ｅ３３	ダストボックスの取付け不良	ダストボックスの取付け状態を確認してください。
Ｅ３４	メインブラシ部の故障	ガイズサポートセンターまでご連絡ください。

※エラーコード表にないエラーコードが表示された場合や、対処方法をお試しになっても改善されない場合は、ガイズサポートセンターまでご連絡ください。「P32　サポートセンターのご案内」参照

アフターサービス

サポートセンターのご案内

本製品が正常に作動しなくなった場合は、現象、ご使用環境等の詳細をお書きのうえ、無償修理対象になる場合には保証書とともに本製品を弊社サポートセンターまでお送りください。送付される際は、輸送時の破損を防ぐため厳重に梱包し、紛失等のトラブルを避けるため、宅配便、または書留郵便小包でお送りください。保証期間内の修理・交換に関しては無償ですが、発送時の費用のみお客様の負担となりますので予めご了承ください。なお保証期間を過ぎますと、全てお客様負担とさせていただきます。製品到着後、修理もしくは交換品の手配が整い次第、返送させていただきます。また、修理作業時に、お客様で本体及び付属品の外観加工（ペイント、シール貼付等）された物の損傷に関しては当社では一切の責任を負いません。弊社で修理での保証が不可能と判断した場合、交換での保証になります。その際、本体および付属品の外観加工されたものについて、ご返却しかねますのでご注意ください。

◆送付していただくもの
- 本製品
- 本製品付属品
- 保証書（保証書に購入店、購入店印、購入日の記載が無い場合は無効です。）

送付先住所

〒530-0047
大阪市北区西天満4丁目10-3
植田ビル2号館6F
ガイズ㈱サポートセンター　宛て
電話：0570-081-512

◆サポートセンターのご案内
本製品の操作上の疑問や不明点もしくは動作の不具合などは、弊社サポートセンターまでお問合せください。また、インターネットをご利用できる方は、弊社ホームページで製品発売後に発見された不具合やその対策など最新情報を公開しておりますので併せてご参照ください。

- ガイズサポートセンター　ナビダイヤル：0570-081-512
- PHS・IP電話・列車内公衆電話からは次の番号へおかけください。
  電話：06-6314-2605
- E-mail:support@gais.co.jp
- ホームページ：http://www.gais.co.jp

電話対応時間：月曜日～金曜日（祝祭日を除く）9：30～17：30まで

E-mailでのお問合せの際には、ご連絡先や質問事項、ご使用の環境などをできるだけ詳しく記載してください。トラブルの状況によっては、調査のためお時間を頂戴することがあります。予めご了承ください。
弊社で動作保証している機器以外の組合せでご使用になられた場合の不具合に関しては、弊社ではサポート致しかねます。お問合せいただいた順に回答致しますが、内容により前後する場合があります。

アフターサービス

ハードウェア保証規定

本取扱説明書の注意書きおよび付属の説明書に従った使用状況で、本製品が保証期間内に故障した場合、下記の保証規定の範囲内で無償修理をさせていただきます。以下は、ハードウェアに関する保証規定を記載しています。

（注意）
この保証内容は本製品のハードウェアに関するものです。誤使用による損害、または損失についての責任はご容赦ください。

1. 保証対象

本製品の保証は保証書記載の保証期間中（お買上げ日当日より起算して1年間）、本製品の本体のみを保証対象とするものです。付属品類は消耗品となり、保証書記載のお買上げ日より14日間の初期不良期間に限り同様に保証させていただきます。

2. 保証内容

(1) 製品が取扱説明書の通常の使用方法により保証期間中に正常に動作しなくなった場合は、弊社にて検証をした後、無償での修理または同等製品との交換を致します。修理のため交換した旧製品、旧部品、お客様個人で旧製品に貼付されたシール、文章等の返却は致しかねます。

(2) 以下のような場合には無償での修理、または交換は致しかねます。

1) 弊社製品と判断できない場合。
2) 保証書の提示がない場合。
3) 保証書の所定事項（お名前、ご住所、販売店等）の未記入、または字句を書換えられた場合。
4) 取扱説明書等に記載された動作条件の範囲外での使用による故障や損傷。
5) 使用上の誤り、取扱説明書に記載された安全上のご注意、お願い事項を守られない場合の故障や損傷。
6) 本製品の自然消耗に起因する故障または損傷。
7) 火災、天変地異（地震、風水害、落雷等）、塩害、ガス害、虫害、公害、異常電圧などによる故障や損傷。
8) お客様による外的要因（落下、衝撃、圧力等の負荷、液体、薬品等の付着、水没など）により生じた故障や損傷。
9) ご使用時の不備あるいは接続しているほかの機器によって生じた故障または損傷。
10) 取扱説明書の記載内容に反する取扱いによって生じた故障または損傷。
11) 弊社以外で改造、調整、部品交換している場合。
12) 本製品の改造や指定品以外のオプション品の使用に関連した故障や損傷。
13) 消耗品の交換。
14) 本製品の外装、および内部部品が損傷している場合。
15) 他の機器に起因して受けた故障や損傷。
16) 中古にて購入または譲渡を受けた場合。
17) その他、修理もしくは交換を認めがたい行為が発見された場合。
18) お客様のご都合による返品。
19) 海外でご使用された場合。
20) その他の間接障害等の賠償。

3. 保証対象外の有償修理または交換

(1) 保証期間経過後、または上記2項(2)の各項目のいずれかに該当する修理または交換の申出については、弊社の判断で有償での修理、または同等製品と交換させていただきます。修理のため返却された故障品などは返却致しかねますのでご了承ください。

(2) 次のような場合には、有償・無償にかかわらず、修理、または交換は致しかねます。この場合には修理、交換はお受けせず、送付された製品を返却させていただく場合がございます。

1) 弊社製品と判断できない場合。
2) 損傷が著しい場合。
3) 弊社以外で著しい改造、調整、部品交換している場合。
4) その他交換を認めがたい行為が発見された場合。

4.免責

本製品を使用した結果生じた他の製品等への影響については、一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。

5.経年劣化に関して

本製品の経年劣化で生じる不具合に伴う損害については、弊社は責任を負いかねます。予めご了承ください。

6.有償修理に関して

弊社規定の保証期間を過ぎている(ご購入日の証明ができない)場合や、お客様の過失による損傷の場合などは、必ず送付前にサポートセンターまでご連絡ください。弊社に直接修理を依頼される場合は、下記のような料金が発生致します。

1)お見積料金：修理の有無に関わらず、製品の動作検査・お見積等をさせていただいた時点で発生する料金です。
　　メンテナンス・消耗品交換などはこちらに含まれます。
2)往復の送料：修理の有無に関わらずお客様負担となります。
3)技術料金：製品の分解を要する修理内容の場合に発生する料金です。
4)部品代金：実際に交換等させていただく部品の代金です。
5)お支払い方法：次よりお選びいただけます。＜代金引換払い・銀行振込み＞

7.有償修理後の保証に関して

有償修理後に故障が発生した場合は、同内容・同箇所の故障および不具合に限りお客様のお手元への製品到着後30日以内は弊社保証規定に基づき無償にて再修理致します。別内容・別箇所の故障および不具合に関しては有償修理となります。

■保証期間経過後の修理について
この保証規定は、規定内で明示した期間・条件のもとにおいて無償での修理または交換をお約束するものです。したがって、保証規定によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理・サポートについてご不明な場合には、弊社サポートセンターまでお問合せください。

8.製品のご返品について

製品の品質については万全を期しておりますが、万一製品に不具合、破損等が見付かった場合は、直ちに弊社サポートセンターまでご連絡ください。製品の返品につきましては、原則として弊社で動作確認後、判断させていただきます。必ず弊社サポートセンターへご連絡のうえ、サポートセンターへ製品一式をご送付ください。返品受付期間は製品購入後10日以内のご連絡（電話・E-mail等）とさせていただきます。弊社の検査にて問題が確認された場合、製品返送時に「返品承諾書」を同梱致します。「返品承諾書」と製品一式を揃えてご購入店様にて返品の手続きをしてください。弊社の検査結果によっては、返品をお受けできない場合があります。

■返品ご依頼の手順
1. 弊社サポートセンターへご連絡ください。
   お名前、ご住所、お電話番号、製品名、購入日をお伺いしますので、必ず保証書（紛失された場合は、購入日付が記載されているもの）をご準備のうえお問合せください。
   ガイズ　サポートセンター：0570－081－512
2. 製品および付属品一式を弊社サポートセンターへお送りください。
3. 弊社より「検査報告書」と製品を返送致します。（約1～2週間かかります）
4. ご購入店様へ製品一式、レシート等をご持参のうえ、「返品承諾書」をご提示ください。

■返品をお受けできないもの
・ご購入後10日以上過ぎている場合
・事前に弊社サポートセンターへのご連絡が無い場合
・製品に欠品がある場合（説明書、外箱など商品の付属品含む全て）
・お客様の過失による製品不良が見られた場合
・お客様のご都合による場合（色が違う・イメージが違う等の理由）
・アウトレットおよび中古品

■返品依頼（返金）について
返品依頼は、ご購入店様へお願い致します。なお、弊社WEBショッピングでお買上げいただいたお客様のみ弊社にて対応致します。
ご不明な点がございましたら、弊社サポートセンター：0570－081－512までご連絡ください。

本保証規定は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only when used in Japan.

アフターサービス

ユーザー登録

■ユーザー登録のご案内

弊社では、ユーザー登録されたお客様に対して、ユーザーサポートやバージョンアップのご案内など、各種サービスをご提供させていただきます。同梱されている「ユーザー登録ハガキ」に必要事項を記載のうえ、ご登録手続きをしてください。なお、弊社ホームページからもユーザー登録できます。

http://www.gais.co.jp
トップページ＞アフターサービス＞お客様登録

なお、ユーザー登録の際は、下記の規約をご確認ください。ユーザー登録ハガキ、またはオンラインにてご登録された方は、下記の規約にご同意いただいたものとみなします。

◆お客様の個人情報について（個人情報取扱い規約）

個人情報の取得・管理・使用について：弊社では、通信販売やアフターサービスの実施などにより、お客様より個人情報の取得をさせていただくことがございます。その際は、お客様の個人情報を不当な手段、もしくは無断で取得することは致しません。取得した個人情報は、業務遂行に必要な範囲内で使用することがございます。その際は、情報漏えい、紛失、破壊、および改ざんが発生しないよう、適切、かつ厳重な安全対策を講じてまいります。個人情報の使用は「電話」「メール」「書面」「PCデータ」および「ダイレクトメール」にて使用することがございます。

利用目的：お預かりした個人情報については、以下の利用目的を達成するのに必要な範囲内で使用し、それ以外では使用致しません。

・お客様の嗜好などに関する調査および分析のため
・弊社通信販売へのご注文に関する管理、並びに配送業務などのため
・弊社の商品に関わるアフターサービスの実施のため
・お客様からのお問合せに対する調査、ならびにご回答のため
・弊社の商品、ならびにサービス、イベントに関するご案内のため
・弊社の商品、ならびにサービス、イベントに関するアンケート実施のため

委託先への開示：弊社では、以下の場合を除き個人情報を第三者に開示することはございません。

・事前に第三者への開示にご了承いただいている場合
・国の機関もしくは地方公共団体またはその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対し協力する必要がある場合であって、本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼす恐れがある場合
・人の生命、身体または財産の保護のために必要がある場合があって、本人の同意を得るのが困難である場合
・公衆衛生の向上または児童の健全な育成の推進のために特に必要かつ、お客様の同意を得ることが困難である場合
・カスタマーサポート業務および、製品発送業務をする際に、機密保持契約締結のうえ業務委託先に開示する場合

保有個人データの開示・訂正・利用停止・削除について：当社は、ご本人が個人情報について、開示・訂正・利用停止・削除などを求める権利を有していることを認識し、ご自身の個人情報について照会、訂正等を希望される場合には、法令に従って当社が定める方法によりご本人であることが確認できた場合に限り速やかに対応させていただきます。ただし、以下に該当する場合、その全部、または一部を開示しかねる場合がございます。

・本人または第三者の生命。身体、財産その他の権利利益を害する恐れがある場合
・弊社の業務の適正な実施に著しい支障を及ぼす恐れがある場合
・お客様ご本人、もしくは代理人様からの正当なご請求であることが確認できない場合
・その他関係する法令等で認められている場合

お問合せ窓口：本規約に関するお問合せについては、「03-5645-1762」までお電話にてご連絡ください。なお、お問合せの際は個人情報保護の観点から、お客様ご本人であることをご確認する場合がございます。
内容の改訂について：弊社では個人情報のより適切な保護をするべく、必要に応じ「プライバシーポリシー」を予告無く変更する場合がございます。開示などご請求の際は、必ず最新の情報をご確認いただくようお願い致します。

製品仕様

製品仕様

製品名 ： FALTIMA 031
型番 ： FTM-031
入力 ： 100～240V(50/60Hz)
出力 ： DC24V
バッテリ ： 14.4V(1.2V Ni-MH×12個)
消費電力：充電時15～31W
ダストボックス容量 ： 0.37L
電池容量 ： 2200mA
充電時間 ： 約5時間
※過熱保護機能が働いた場合は、約2時間ほど充電時間が延びる場合があります。
動作時間 ： 60～75分　※ご使用環境により異なります。
本体サイズ ： 直径32cm×9cm
動作音 ： 約50dB
材質 ： ABS、 PC、 PA6
本体重量 ： 約3kg
全体重量 ： 約5kg

◆サポートセンターのご案内
本製品の操作上の疑問や不明点もしくは動作の不具合などは、弊社サポートセンターまでお問合せください。また、インターネットをご利用できる方は、弊社ホームページで製品発売後に発見された不具合やその対策などの最新情報を公開しておりますので併せてご参照ください。

・ガイズサポートセンター　ナビダイヤル：0570-081-512
・ＰＨＳ・ＩＰ電話・列車内公衆電話からは次の番号へおかけください。
　電話：06-6314-2605
・E-mail：support@gais.co.jp
・ホームページ：http://www.gais.co.jp
　電話対応時間：月曜日～金曜日（祝祭日を除く）9:30～17:30まで

E-Mailでのお問合せの際には、ご連絡先や質問事項、ご使用の環境などをできるだけ詳しく記載してください。トラブルの状況によっては、調査のためお時間を頂戴することがあります。予めご了承ください。
弊社で動作保証している機器以外の組合せでご使用になられた場合の不具合に関しては、弊社ではサポート致しかねます。お問合せいただいた順に回答致しますが、内容により前後する場合があります。

ガイズ株式会社　〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町 2-2-6 5F　www.gais.co.jp

2009年 12月 作成
2010年　9月 改訂